

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	イクエイション	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.053	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：ストライクマシン

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工

箱出し状態

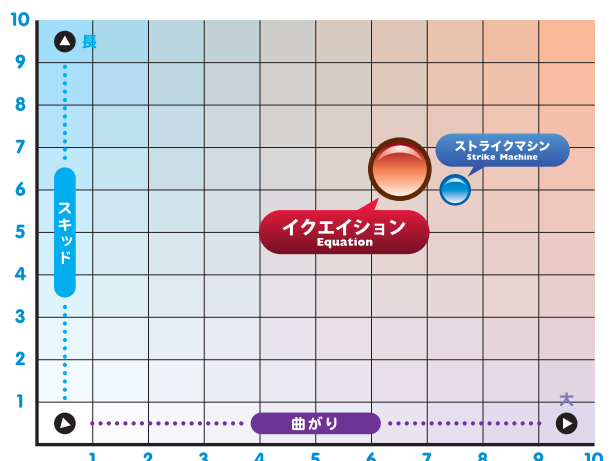
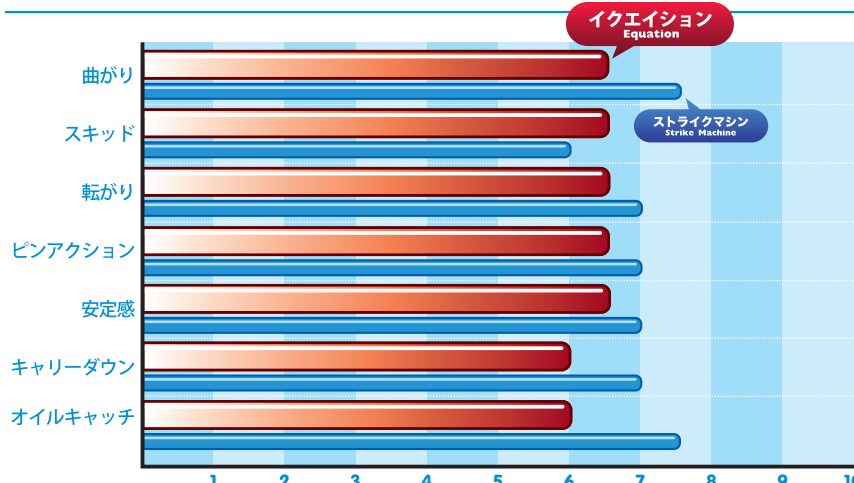
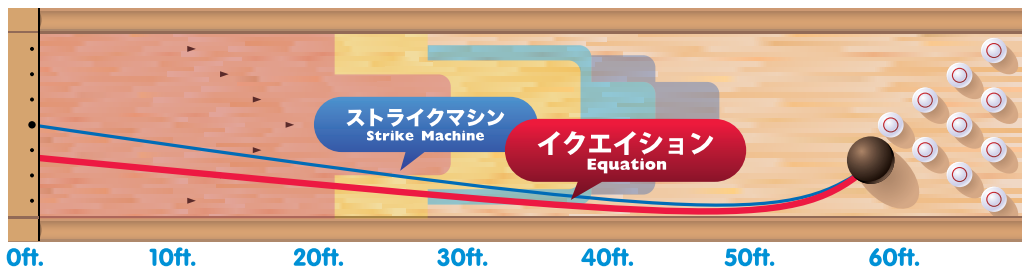
加工

ペーパー

ポリッシュ

研磨剤

番



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レンジス
Light Oil	Smooth	Early Roll
Light to Medium	Smooth to Arc	Early to Med
Medium Oil	Arc	Med-Lane
Medium to Heavy	Arc to Sharp	Med to Late
Heavy Oil	Sharp Angle	Late Roll

ボールの評価

アグレッシブ。そんな表現がこのイクエイションには似合います。このイクエイションに使用されている「Goo LS Reactive」は、オイルゾーンで滑ることなくエネルギーを保持することができ、ドライゾーンで一気にそのエネルギーを開放できるカバーストックです。そのカバーストックに比重の重いチタニウムコアを採用し、その絶妙な転がり感とカバーストックの性能がアグレッシブなリアクションを引きだしているように感じます。投球した感じもドライゾーンでの反応が良く、角がでて、大きく出し戻すラインを選択し投球することが出来るスペックに感じました。このようなスペックのボールは、コンディションやボウラーのタイプにも異なりますが、ミディアムコンディションを基準に攻撃的にラインを攻めたい時に使用するのが一番に性能を発揮できるように感じます。ピンアクションはチタニウムコアを採用しているため、金属音に近い音がするせいかやや硬くは感じますが、他のボールと比べてもまったく問題はありません。このスペックならば女性の方にも使用して頂く事も可能で、スキッド感と奥での曲がり感を求めている方には是非使用して頂きたいボールです。表面を軽くサディングすることにより、オイル上での安定感が増すことも出来ますので、ボウラーのタイプに合わせて加工するのも良いでしょう。

特記事項

スキッド感と角のでるリアクションが際立つ攻撃的なボールです。ラインをアグレッシブに攻めたい。そんな方には是非オススメしたいボールです。